

板橋区の 身近な会社が ホンキで取り組む SDGs



「ホンキのSDGs経営計画」を実行する会社への
工場見学が実現



「環境なんでも見本市」
おもちゃの病院 おもちゃが元気に



「いたばし産業見本市」
ものづくりに挑戦

1. 株式会社 NHC

2. シグナライズ株式会社

3. エスジー工業株式会社

4. 三興塗料株式会社

5. 株式会社日本ラベル

6. 株式会社 NGS

7. 株式会社北斗プラン

8. 8マーケティング株式会社

9. 株式会社エージー・クルー

10. 株式会社オフセット岩村

11. 株式会社セキムラ



板橋区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

はじめに

板橋区は、令和4年度に「SDGs 未来都市」に選定されました。

「東京で一番住みたくなるまち」をめざし、その実現のために区内の中小企業の応援にも力をいれています。

板橋区にある先進的な中小企業が、地域や社会にもっと役立ちながら、自分たちの会社を今よりもっと発展させていくために「ホンキのSDGs 経営計画」をつくりました。

このリーフレットは、各企業が「自分たちの会社が目指すもの」、「未来に向けて実現したいこと」、そして「それに向けてどんなチャレンジをしていくのか」をお伝えするものです。

手に取ってくれたみなさまが、近くにある会社の取り組みを知って、「一緒にやってみたいな」、「わたしに何ができるかな」と、よりよい未来に向けて自分ができることを考えるきっかけになることを願っています。

令和7年3月



Q1.何を目標している 会社なの？

– 新聞事業をとおして地域の皆さんの幸せを作ります。

しかし新聞に限定せずいろいろな活動を行い、暮らしの安心・安全・「お困りごとゼロ」を目指しています。



新聞販売店が
体幹教室を開催

Q2.今はどんなことをしているの？

– 成増、赤塚新町、光が丘エリアを中心に新聞をお届けしています。

また、新聞をお届けするだけでなく、読者の皆さんのお困りごとをお助ける「まごころサポート」、健康をサポートするイベントを行っています。

Q3.これから実現したいこと はどんなこと？

– 町の間みんながつながることで、もっと安心してくらせる場所をつくります。

地域の2万人がつながり、子どもからお年寄りまで役立つ情報が得られるようにします。そして、みんなが自分の得意なことを活かし、助け合い、日々の幸せを感じて暮らせるようにしたいです。



Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

– 町の人が楽しめる祭りや交流会、イベントを開催していきます。

お祭りや交流会、勉強会をとおして、健康・安心・安全につながるイベント等を行い、3万人の参加を目標とします。また、暮らしに役立つ情報を届け、お互いがつながり助け合えるようなオンラインサービスを運営します。

株式会社 NHC

代表取締役 山口 英司さん



Q1.何を目指している 会社なの？

－子育てをして働く人たちが生きがいを感じる世界をつくります。

子育てをする人が働きがいを生きがいにできれば、子供たちもワクワクさせられると考えています。



ママ人材の活用
による動画制作

Q2.今はどんなことをしているの？

－広告代理店や地域企業などに向けて、映像の制作や編集を行っています。

また、絵本の制作・販売、商店街での子供向けイベントへの協力、子育てママへの仕事の場の提供なども行っています。

Q3.これから実現したいこと はどんなこと？

－地域社会から孤立しがちな人でも、多様な生き方を選べるようにしたいです。

子育て世代やブランクのある女性たちが、周りの支援を受けながら、スキルアップや仕事の機会を得て、社会ともう一度つながることができる世の中を実現したいです。



Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

－子育てママや女性が孤立せず、自然に交流し、悩みを共有し支え合える場を提供します。

オンラインで女性が安心して体験や悩みを語れるコミュニティを作り、気の合う仲間同士がつながりを活かしてさまざまな活動ができるよう支援していきます。

シグナライズ株式会社
代表取締役 板谷 春花さん



Q1.何を目指している会社なの？

－「むすぶテクノロジー」をキーワードに社会と共に繁栄を目指します。

製造・販売・技術の三位一体体制により、お客様と製品と社会を【むすぶ】企業をめざします。



ケーブルを束ねている
結束バンド

Q2.今はどんなことをしているの？

－企業や一般家庭向けにケーブルなどを束ねるバンド「結束バンド」を作っています。
結束バンドは目立ちませんが、工場や家庭に必須のものです。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？



－原材料であるプラスチックの使用量を減らして、二酸化炭素排出量 25%削減します。

今、世界中でプラスチックの使用や二酸化炭素の排出量を減らそうとしています。私達はその両方を同時に減らすことにチャレンジしています。

Q4.そのためにどんなチャレンジをしていくの？

－環境に優しい材料やリサイクル素材を使った結束バンドを開発します。

今は、石油を原料としたプラスチックを元に製品を作っています。これからは、植物由来の原料に変えたり、漁網（魚を獲る網）をリサイクルした原料などに変えたりした製品を開発して作っていきます。



エスジー工業株式会社

代表取締役 佐藤 亮太さん

板橋区を色の
あふれる街へ！



Q1.何を目指している会社なの？

－ペンキ屋さんを元気にし、社員とその家族を幸せにします。

ペンキの力で社会に貢献し、社員一人ひとりが誇りを持ち、笑顔で働ける会社を目指しています。

Q2.今はどんなことをしているの？

－お客様が望むペンキを作って届け、余ったペンキを有効利用しています。

お客様が望むペンキをその日に作って届けています。余ったペンキは捨てずに回収して、地域イベントやスポーツチームに使ってもらっています。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？



－地球にやさしいペンキをみんなに使ってもらい、板橋の街並みをきれいにしたいです。

地域みなさんに、人と環境にやさしいペンキのことを知ってもらいたいです。自分で塗る人を増やし、板橋の街並みがきれいになり、住みたくなる街にしていきたいです。

Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

－地球にやさしいペンキを自由に楽しく塗ってもらう体験型イベントを開催していきます。

ペンキ屋さんだけでなく誰もが気軽に好きな色のペンキを買えるお店を開きます。多くの人に来てもらえるよう、「塗る」ことの楽しさを体験できるイベントをたくさん開催します。

三興塗料株式会社

代表取締役 清水 雄一郎さん



Q1.何を目指している 会社なの？

–人と人とをつなげるコミュニケーション
をお手伝いして、社会に貢献します。

シールとサービスをとおして、正確な情報を効率
良く伝えます。



あんなシールも
こんなシールも！

Q2.今はどんなことをしているの？

–お客様にぴったりのシールなどを、環境にやさしい方法で作っています。

お客様のご要望に合わせたシールやラベルなどを、環境に配慮した材料を使い、廃棄物を削減・
リサイクルして提供しています。

Q3.これから実現したいこと はどんなこと？

–日常の業務に追われる中小企業が、持続可能な発展を続けている世の中であってほ
しいと思っています。

多くの中小企業では人も時間も足りません。業務効率化で、新しいアイデアを生み出すコミュ
ニケーション等に時間を使えるようになってほしいです。



Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

–お客様の業務の効率化のために、シールやデジタルを活かす
2つの印刷技術を開発します。

柔らかい包装材に直接印刷する技術で、お客様の時間と資材の無駄
を省きます。また、大量の大切な情報を埋め込むデジタル印刷技術で、
お客様の情報管理を効率化します。



株式会社日本ラベル

代表取締役社長 平山 雄太さん

Q1.何を目指している会社なの？

– 先進的な事に挑戦・成長して、人々の笑顔が結ぶ未来を創ります。

質の高い施術や対話をとおして、当社を知ってくれた全ての人の笑顔を増やすことが使命です。



人と社会に
笑顔という価値を
届ける施術

Q2.今はどんなことをしているの？

– 「患者様中心の医療」「心の通った医療」を合言葉に、鍼灸整骨院を運営しています。

東京・埼玉の子供からお年寄りまでの患者様との会話を大事にして、患者様が本当に求める治療を提供しています。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？

– 日本全国の人々が心身共に良い状態になり、笑顔あふれる元気なまちを増やしたいです。

心身がより良い状態（Well-being）になり、笑顔あふれる日常を送れることが、東京・埼玉だけでなく日本全国の人たちに広がってほしいと願っています。



Q4.そのためにどんなチャレンジをしていくの？

– AI を活用した先進的な施術を提供し、志の高い全国の治療家にそのノウハウを広めます。

患者様の治療に AI を活用し、女性従業員も活躍できる治療システムを構築します。さらには「整骨院×AI」のモデルを確立し、全国の整骨院に広めていきます。



株式会社 NGS

代表取締役 日比生 卓さん

Q1.何を目指している会社なの？

– 共に働く「人」と社会の発展に欠かせない「水」を大切にしています。

水環境の改善をとおして、持続可能な未来の創出に貢献しています。



測量調査課の
打合せ

Q2.今はどんなことをしているの？

– 社会にとって重要な上下水道の設計や測量調査に携わっています。

人々が安全快適に暮らせる街の土台をつくるため、東京都水道局や全国の地方自治体と連携して上下水道施設の信頼性向上を目指しています。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？



– 健康健全なまちづくりや排水処理の改善で、河川等の水がきれいになってほしいです。

自然を活かした水処理技術が下水道の整備されていない地方にも広がり、地域の住民のいこいの場や、子供たちがきれいな水で遊べる環境が増えてほしいと思います。

Q4.そのためにどんなチャレンジをしていくの？

– 水の自然浄化システムをモデル化して、地方自治体や協力者とともに全国へ展開します。

地方自治体や自然浄化技術をもつ企業、研究機関と協力し、カキ殻やアシを使った自然浄化システムを完成させ、それをモデルケースとして全国展開や海外進出を目指します。



株式会社北斗プラン

代表取締役 瀧口 信介さん

Q1.何を目指している 会社なの？

– やりたいことを「できる」に変える
会社を目指しています。

誰もが力を発揮できる環境を作り、苦手を普通
に、普通を得意に、得意を一流にして、世界
で活躍する人を育てています。



体軸の体験会

Q2.今はどんなことをしているの？

– スポーツが上手くなる身体の使い方を教えています。

子供も大人も、筋力や根性ではなく、自然の力や軸を使ってリラックスすることで本来の力が発
揮できる状態の作り方を伝えています。

Q3.これから実現したいこと はどんなこと？

– 板橋区から、いろんな分野で全国レベルの活躍をする子供を増やしたいです。

子供がスポーツや音楽など「やりたいこと」に本気で取り組み、誰かを負かすのではなくみんな
で楽しみながら上手になってほしいです。親が子供にそのような機会を多く与えてほしいと願って
います。



Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

– 大人たちが子育てを楽しみながら子供の才能を発揮させる方法
を身につける講座を開催します。

まず、親の身体の疲労を減らし心も穏やかに子供と関わる方法
を伝えます。そして、親子が一緒に身体の上手な動かし方を修得
するスクールも開きます。

8 マーケティング株式会社
代表取締役 渡邊 野生さん



Q1.何を目指している会社なの？

－ステンドグラスをとおして生活を豊かにする会社です。

カラフルな光に包まれた自由で楽しいステンドグラスの空間づくりに寄り添うガラスメーカーです。



光がきれいな
ステンドグラス

Q2.今はどんなことをしているの？

－あらゆる空間にマッチするステンドグラスやデザインガラスを作っています。

ドイツ伝統のアンティークガラスと熟練の職人技で、戸建て、マンションや商業施設のステンドグラス、ガラスオブジェを作っています。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



－建築のバリエーションの一つとしてステンドグラスがもっと選ばれるようにしたいです。

そのために、美術館や芸術家、建築関連業を通じて、幅広い年代層の方が実際にステンドグラスを見て触れられる「体験の機会」を増やしたいと考えています。

Q4.そのためにどんなチャレンジをしていくの？

－ガラス製品を作るときに余る端材を活用したアップサイクルガラスの制作を強化します。

地域のアーティストと一緒に商品開発を行います。またショールームをつくり、子供も大人も障がいのある方も、誰でも楽しめる体験ワークショップを開催します。

株式会社エージー・クルー
代表取締役 西方 真理子さん



Q1.何を目指している会社なの？

－印刷に関連する人が互いの発展に貢献する世の中を目指しています。

お客様、当社従業員、取引業者、地域社会などみんな
で明るい未来に向かいます。



Q2.今はどんなことをしているの？

－お客様に高品質で環境に優しい印刷物を約束した時間にお届けします。

高品質やスピードを求めるお客様に、環境にやさしく社員の健康にもよい印刷技術でご要望以上の印刷物を約束した時間にお届けします。

GP マークを
載せた印刷物

Q3.これから実現したいことはどんなこと？

3 すべての人に
健康と福祉を



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



－環境に配慮した印刷のニーズが増え、板橋の印刷会社が十分に対応できる社会を実現します。

印刷業界の厳しい環境自主基準「グリーンプリンティング(GP)認定」を、当社だけでなく他の多くの印刷会社の製品も受けている状態にしたいです。

Q4.そのためにどんな チャレンジをしていくの？

－環境への負担を減らす取組みを地域の印刷会社と一緒に勉強し、展示会などで広めます。

地域の会社と助け合って高い基準を満たし、GP マークを付けた印刷を世の中に届けていきます。お客様にも、GP マーク付きの印刷物を使っていただくよう宣伝していきます。

株式会社オフセット岩村
代表取締役 岩村 貴成さん



Q1.何を目指している会社なの？

－医療機器メーカーとして、企業価値と社員の働きがいでリードする会社です。

65年の業歴による技術や信用だけでなく、洗練された企業を目指しています。



リラックスして
治療を受けられます

Q2.今はどんなことをしているの？

－歯科医院や病院で使用される医療機器や関連用品を製造・販売しています。

中でも、患者様がリラックスして治療を受けられる「笑気ガス麻酔器」は、当社が日本で唯一製造しています。

Q3.これから実現したいことはどんなこと？

－革新的な製品提供をとおして、社員や大切な人たちを守る企業を目指します。

医療機器業界のリーダー企業へと成長して、医療機器のことを広く社会に知ってもらいたいです。そのためにも、一人ひとりの従業員の成長とやりがいを大切にして、持続可能な企業文化を実現します。



Q4.そのためにどんなチャレンジをしていくの？

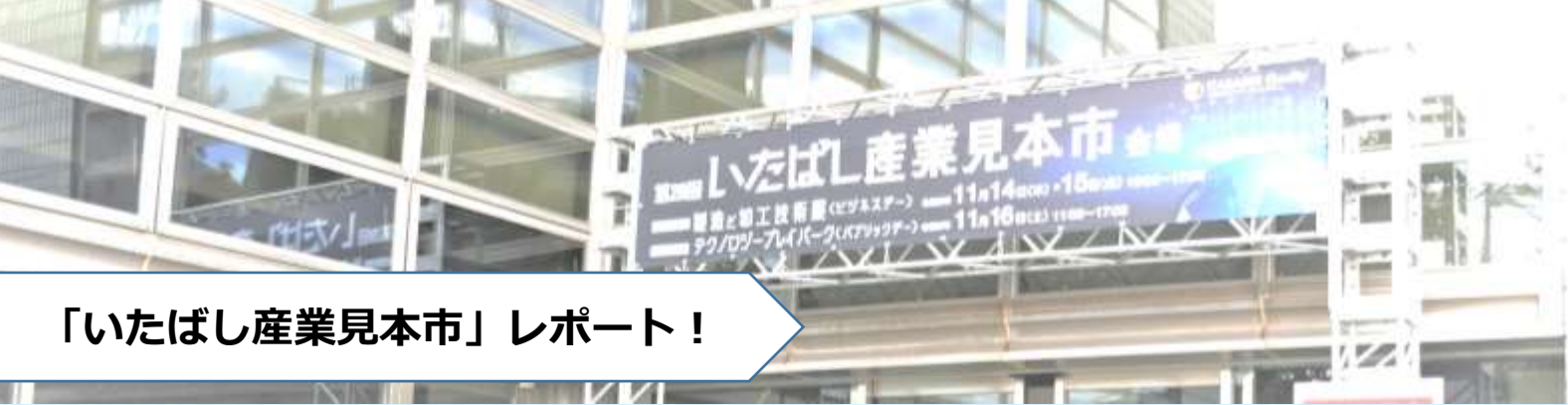
－地域活動をとおして地域住民と積極的に関わり、板橋区民の採用を進めていきます。

地域住民向けに健康セミナーやイベントの開催、公園の清掃活動など、地域とのつながりを大切にしていきます。板橋区民の雇用率70%を目標に、働く場の提供で地域の発展に寄与します。



株式会社セキムラ

代表取締役 新沼 直哉さん



「いたばし産業見本市」レポート！



板橋区にはものづくりをしている企業がたくさんあります。

毎年“ものづくりの板橋”で開催している「いたばし産業見本市」では、区内の製造業を中心とした企業が、自社の優れた製品や技術をPRするビジネス展示を行っています。

令和6年度は、子供たちが楽しみながら学べるセミナーやワークショップをとおして、板橋区の産業について「見て」「触れて」「体験できる」イベントを初めて行いました。



セミナーでの質問風景



ワークショップに興味津々



企業展示を見学

その中で、ホンキのSDGs経営計画を作りあげ、実行している会社の有志が1つのブースに集まり、自社のリサイクルの取り組みをまとめて展示しました。

異なる業界の仲間たちは、自分の会社で出る廃材を無駄にせず、連携できる相手を見つけて、さまざまな資源循環の取り組みに挑戦しています。



ブース出展の様子



各社のリサイクルの流れが分かるチャート図



子供たちがたくさんブースに来てくれました

いたばし産業見本市は今後も開催予定です。

ぜひ、ご家族や仲間と、自分の住むまちの産業の様子を見に来てください。

「いたばしSDGs経営サミット」を開催しています！

ホンキのSDGs経営計画を作り上げた会社の社長たちが集まって、自社のSDGs経営の取り組みを広げたり、仲間たちと連携したりするための意見交換を行っています。

いたばし産業見本市への出展は、この集まりで決まり、実現したものです。



おわりに

今回で3冊目のリーフレットになりました。

区の用意したプログラムを通じた支援を受けながら、「ホンキのSDGs 経営計画」を作りあげ、実行している会社が増えてきました。

そこで、これらの会社だけが使えるロゴマークを作成しました。

17のSDGsアイコンと同じ色の17個のひし形で、SDGsの考え方を経営に取り入れていく手法を学び、積み重ねてきたことを表しました。

先進的なイメージがあるスタイリッシュなひし形のつみ木で、「∞(無限大)」を縦にしたモチーフを形作り、よりよい未来を目指していることを表現しています。



いたばし
SDGs/ESG
経営推進
支援事業
修了企業

板橋区は区内企業のSDGs経営のサポートに取り組んでいます。このリーフレットに掲載された企業は、区のサポートによってSDGs経営を進めてきました。興味のある方はこちらまで。

板橋区 SDGs/ESG 経営推進支援事業



板橋区の身近な会社がホンキで取組むSDGs

令和7年3月31日発行

編集・発行 東京都板橋区 産業経済部産業振興課

☎03-3579-2172

173-0004 板橋区板橋 2-65-6

情報処理センター5階

刊行物番号

第 R06-160 号